

**由良川水系・二級水系河川整備計画検討委員会  
第32回資料**

**一級河川由良川水系由良川下流圏域  
河川整備計画(変更原案)**

**(パブリックコメントの結果等)**

**令和元年11月1日**

**京都府**

# 1.パブリックコメントの結果等について

## ■府民意見の募集

◇実施期間:令和元年10月1日(火)～令和元年10月22日(火)《約3週間》

◇周知方法:京都府公報による公示、記者発表

京都府ホームページへの掲載(※福知山市ホームページからもリンク設定)

◇縦覧場所 (10箇所)

京都府建設交通部河川課、南丹土木事務所、中丹東土木事務所

中丹西土木事務所、丹後土木事務所

関係市(福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、京丹波町)

◇パブリックコメントに係る資料設置 (18箇所)

府民総合案内・相談センター、各広域振興局総合案内・相談センター、各府税事務所、  
自動車税管理事務所、京都学・歴彩館、消費生活安全センター

## ■関係機関との事前協議

◇協議先:経済産業省近畿経済産業局、兵庫県県土整備部土木局総合治水課

京都府関係部署(府民環境部、農林水産部、建設交通部、教育委員会)

関係市(福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、京丹波町)

## パブリックコメントの結果等について

## ■ 縦覧結果

◇ 閲覧者数: 1 名

◇ 府民意見: 19件(21項目)

&lt;参考&gt; ホームページの閲覧者数(ページビュー数)

|      |     |
|------|-----|
| 河川課  | 104 |
| 福知山市 | 61  |

※ 今回のパブリックコメント専用ページにおけるビュー数

## ■ 府民意見

| 項目   | 主な意見   | 説明又は対応   |
|------|--|--|
| 府民意見 | 由良川だけでなく山側からの流水による内水対策を講じていただく必要があると当地域では考えております。調査を含め、ご検討のほどよろしくお願いいたします。   | <記載内容の変更なし><br><br>御指摘のとおり、山側からの流水による内水対策を講じる必要があると考えており、調査検討の結果、今回、河川整備計画に追加した福知山市大江町河守・公庄地区の内水対策は、山側からの流水を含めた対策としています。 |
|      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・整備計画に基づき、早期着工、早期完成を要望します。</li> <li>・大江町は、長年、水害に悩まされてきました。築堤は完成しましたが、内水問題が発生し、雨が降る度に不安で、過ごされる方があります。一刻も早く、対策されることを願うばかりです。</li> <li>・行政のお陰で、堤防が完成しましたが、未だに内水からの被害が発生し、大雨が降る度に不安に思いながら生活をしています。早期に内水対策を進めていただきますようお願いいたします。</li> </ul> | <記載事項の変更なし><br><br>河川整備計画の変更手続きを早期に実施して、関係機関等と連携を図り、本計画の事業を早期に着手したいと考えています。  |

## パブリックコメントの結果等について(詳細)

| 種別 | 質問・意見   | 事務局回答・対応方針   |
|----|---|--|
| 要望 | 『由良川下流圏域河川整備計画(変更原案)』では文字通り、河川についての改良工事等が記載されていますが、平成29年台風21号及び平成30年7月豪雨により大規模な内水被害が発生した原因は河川のみにあるのではなく、山側からの流水も大きな原因であると考えています。2004年23号台風や2018年7月豪雨では、当自治会においては、福知山市大江町河守の大谷砂防ダムの上の方からの流水がひどく市道に流水と土砂が堆積する被害や家屋に浸水する被害がでました。当自治会の国道175号沿いの民家も床上浸水となりましたが、これは由良川の氾濫による水の浸水ではなく山側からの流水による浸水でした(175号沿いの浸水家屋の方の証言)。由良川だけでなく、山側からの流水による内水対策を講じていただく必要があると当地域では考えております。調査も含め、ご検討のほどよろしく申し上げます。 | <記載内容の変更なし><br><br>御指摘のとおり、山側からの流水による内水対策を講じる必要があると考えており、調査検討の結果、今回、河川整備計画に追加した福知山市大江町河守・公庄地区の内水対策は、山側からの流水を含めた対策としています。 |
| 要望 | 整備計画に基づき、早期着工、早期完成を要望します。   | <記載内容の変更なし><br><br>河川整備計画の変更手続きを早期に実施して、関係機関等と連携を図り、本計画の事業を早期に着手したいと考えています。  |
| 要望 | この前の台風19号による災害もあり、今後、想定以上の雨が降ることが予想される。住民の安心安全のために整備計画に位置づけられた計画をできるだけ早く完成するようにしてほしい。   | <記載内容の変更なし><br><br>河川整備計画の変更手続きを早期に実施して、関係機関等と連携を図り、本計画の事業を早期に着手したいと考えています。  |
| 要望 | 河川整備は、流域に住んでいる人々にとって大変重要なものであり、最優先して取り組んでほしい。   | <記載内容の変更なし><br><br>河川整備計画の変更手続きを早期に実施して、関係機関等と連携を図り、本計画の事業を早期に着手したいと考えています。  |
| 要望 | 大江町は、長年、水害に悩まされてきました。築堤は完成しましたが、内水問題が発生し、雨が降る度に、不安で過ごされる方があります。一刻も早く、対策されることを願うばかりです。   | <記載内容の変更なし><br><br>河川整備計画の変更手続きを早期に実施して、関係機関等と連携を図り、本計画の事業を早期に着手したいと考えています。  |
| 要望 | 大江町は、長年、洪水で被害をうけ、悩まされてきました。行政のお陰で、堤防が完成しましたが、未だに内水からの被害が発生し、大雨が降る度に不安に思いながら生活をしています。早期に内水対策を進めていただきますようお願いいたします。  | <記載内容の変更なし><br><br>河川整備計画の変更手続きを早期に実施して、関係機関等と連携を図り、本計画の事業を早期に着手したいと考えています。  |
| 要望 | 19号台風の大きな被害が出ていて、予算が持っていられるのではと不安ではありますが、誰もが被害に遭わないようにして欲しいです。ふるさと大江町が水害のない美しい町であることを切に望みます。色々苦勞だとは思いますが、早急に工事を実施して下さい。   | <記載内容の変更なし><br><br>河川整備計画の変更手続きを早期に実施して、関係機関等と連携を図り、本計画の事業を早期に着手したいと考えています。  |
| 要望 | 地域の住民にとっては毎年水害の危機を感じている。できるだけ早く、効果があるように対策をお願いします。  | <記載内容の変更なし><br><br>河川整備計画の変更手続きを早期に実施して、関係機関等と連携を図り、本計画の事業を早期に着手したいと考えています。  |
| 要望 | 大江町では、長い間、由良川の洪水に悩まされてきましたが、ようやく、堤防が完成しそうです。しかし、近年では堤防が完成した河守などにおいて、内水で支所やスーパーが水につかる事態が起こっています。次の課題としての内水対策には大変期待していますので早期にできますようにお願いします。   | <記載内容の変更なし><br><br>河川整備計画の変更手続きを早期に実施して、関係機関等と連携を図り、本計画の事業を早期に着手したいと考えています。  |
| 要望 | 私、自宅兼店舗を平成14年12月に新築しました。これを契機に新規一転商売に励もうとしている矢先、平成16年10月20日台風23号により床下2メートル40センチの水害に遭いました。何故、床下と表現しているのかと言いますと、店舗には生活をしている実態が無い畳を敷いた部屋が無いといわれ、何の補助金(店舗、家屋、家財等の修理、補修費用等)も受けられません。(罹災証明の発行なし)一般家庭とは違う扱いをされます。私は店舗こそが生活実態そのものだと思えますが、聞き入れてもらえません。個人店舗では資金に限度があり、災害の被害状況の程度に見合う対応してほしい。  | <記載内容の変更なし><br><br>いただいた御意見につきましては、罹災証明の発行や給付等制度を実施している福知山市に情報提供させていただきました。  |
| 要望 | 一日でも早く内水対策の蓼原川嵩上げ工事着工と貯水池設備及び排水ポンプの設置をお願いします。重ねて効果的にポンプ車の配備をお願いします。   | <記載内容の変更なし><br><br>河川整備計画の変更手続きを早期に実施して、関係機関等と連携を図り、本計画の事業を早期に着手したいと考えています。  |
| 要望 | 市支所での用地課ハード面説明の後、8月1日に市役所にて蓼原区で立ち上げた蓼原嵩上げ委員会(7名・7月20日設立)が説明を受け、8月10日に地元周知の総集会で区民に内容説明をいたしました。結果、ハードな技術面ではモデル地区事業とも、納得いただけましたが、ソフト面の避難においての不安が多く意見が出ました。今後、完成までの工程と避難に関するソフト対策とを地元で用地課説明をお願いします。   | <記載内容の変更なし><br><br>いただいた御意見につきましては、福知山市用地課に情報提供させていただきました。   |

## パブリックコメントの結果等について(詳細)

| 種別 | 質問・意見  | 事務局回答・対応方針   |
|----|--|--|
| 要望 | 堤防が完成して水害はおこらないとの見解でしたが、地元の間はそんな事では解決しないと言っていた。やはり内水問題がおこり少ずつ今対応していただいているが、ハードとソフト両面での根本的な解決に向けてもっと地元の人々の言う事に耳を傾けてしっかりとした対応をしてほしい。災害にあう人間にしてみれば毎年不安な中にごさしている。一日でも早い対応策をうっていただきたい。(遊水池の設置、ポンプ常設、河川の底の石や砂をさらって深くする等)   | <記載内容の変更なし><br><br>河川整備計画の変更手続きを早期に実施して、関係機関等と連携を図り、本計画の事業を早期に着手したいと考えています。  |
| 要望 | 由良川築堤による本流増水に対する一定の効果を実感しています。(支流域での降雨が少ない時には、本流と内水の水位差など)但し、堤防完成後は、近年の異常気象にもより過去からの経験則では、予測できない状況もあります。樋門が閉じるまでは内水水位は本流水位と連動し、樋門が閉じた後は内水が溜まる一方となり、支流域での豪雨時の時などには内水による水害が発生しています。平成29年、平成30年と2年連続で内水被害が発生しており、またその他にも大雨による増水は度々有り、毎年の半年間ほどは不安な気持ちで過ごしている状況です。この様な中、蓼原川護岸嵩上げや排水ポンプ整備などの内水対策に尽力いただくことは、地域の活力が災害により低下しないためにも、大変ありがたく、期待しております。工事による直接的影響が考えられる人々への影響はできるだけ小さく、かつ完璧な対策としていただくことを望んでおります。   | <記載内容の変更なし><br><br>河川整備計画の変更手続きを早期に実施して、関係機関等と連携を図り、本計画の事業を早期に着手したいと考えています。  |
| 要望 | 内水対策について、福知山市大江町河守・公庄地区がモデル地区となったことは、大変有難く、うれしく思います。この間も台風19号が全国的にひどい被害をもたらしましたが、またこうしたことが大江町内で起こるのではと不安な気持ちになります。これ以上の水害は、何とせよ食いつめていただきたい。河守・公庄地区の内水対策の早期着手、早期の完成を是非ともお願いします。また町内の内水被害のある地区も対策をお願いします。  | <記載内容の変更なし><br><br>河川整備計画の変更手続きを早期に実施して、関係機関等と連携を図り、本計画の事業を早期に着手したいと考えています。  |
| 要望 | 内水被害対策は、いかなる対策をしても完全に防ぐことはできないと承知しています。しかし計画書にあるように総合的な対策で少しでも被害が軽減されることを望みます。なかでも内水排除施設について、人口の多い地域が優先されるのだとは思いますが、そうでない地域にもこの施設を設置していただきたいと願っております。  | <記載内容の変更なし><br><br>河川整備計画の変更手続きを早期に実施して、関係機関等と連携を図り、本計画の事業を早期に着手したいと考えています。  |
| 要望 | 大江町地内では、一定、堤防も完成し、由良川増水による外水害は堤防のある地区では発生していませんが、豪雨による内水による被害が多発しています。内水被害軽減のため、計画に上げられています内水排除施設の早期整備をお願いします。   | <記載内容の変更なし><br><br>河川整備計画の変更手続きを早期に実施して、関係機関等と連携を図り、本計画の事業を早期に着手したいと考えています。  |
| 要望 | 昨年の7月豪雨以降、国交省・貴府・福知山市の関係者のご尽力により迅速かつ大規模な内水対策にお取り組みいただき、被災住民として心から敬意と感謝を申し上げます。現在、当蓼原地域では住民組織を立ち上げ、自身の命は自身の責任で守るという考えのもと、地域独自の避難計画を検討しているところです。近年、幾度も水害被害にあってきた当地域の住民は、ハードウェアに限界があることを、嫌という程、身を以て味わってきました。過去どれだけの巨費を投じて水の流れを変えようとしても低きに流れる水は常に我々に襲いかかってきました。自然の猛威の前にそれは仕方のないことで、そのことを問題にはしていません。繰り返しますが、ポンプ場設置や河川の嵩上げなどこの度の迅速な計画改編をはじめ、貴府の格別のご配慮に感謝しております。申し上げたいことは、迅速・的確な情報公開なくて、住民の自助・共助を自発的に促しての地域防災力の高揚は覚束ないということです。具体的には、国や貴府が設置された小河水位センサーのデータを、早期に、誰にでもわかりやすくweb公開することがその第一歩と考えます。計画書に追加された「危機管理型水位計の設置」のデータ公開こそが、ハードウェア以上に重要な地域防災の要であり、貴府はもとより国交省に対しても関連データの早期のweb公開を要望します。 | <記載内容の変更なし><br><br>危機管理型水位計等の水位情報については、既にリアルタイムでWeb公開しています。パソコンやスマートフォン等を使用して以下のアドレスから閲覧することができます。なお、危機管理型水位計は、以下のホームページのトップページの一番下にあるリンク集の上から3つ目「危機管理型水位計(国土交通省)」から閲覧することができます。<br>○京都府河川防災情報(雨量情報、水位情報、ダム情報、河川防災カメラ、リンク集ほか)<br>ホームページアドレス： <a href="http://chisuibousai.pref.kyoto.jp/">http://chisuibousai.pref.kyoto.jp/</a> |
| 要望 | ポンプが壊れようが、堤防が破れようが、所詮自然の前に人為には限界があることなので、それらはある意味想定内で納得できます。だからこそ常に危機管理を想定してこの地に住んでいるのです。そうした中、身近な河川にもセンサーを設置いただき、これまで誰も知り得なかった情報が取れるようになった今、それらをスマートフォンなどで取得できれば、いつでも勤務先など離れた場所から家族や財産を守ることができるようになります。ポンプ場の早期設置と合わせて、是非とも各種水位計データをリアルタイムでインターネットに公開していただきますようお願いいたします。   | <記載内容の変更なし><br><br>危機管理型水位計等の水位情報については、既にリアルタイムでWeb公開しています。パソコンやスマートフォン等を使用して以下のアドレスから閲覧することができます。なお、危機管理型水位計は、以下のホームページのトップページの一番下にあるリンク集の上から3つ目「危機管理型水位計(国土交通省)」から閲覧することができます。<br>○京都府河川防災情報(雨量情報、水位情報、ダム情報、河川防災カメラ、リンク集ほか)<br>ホームページアドレス： <a href="http://chisuibousai.pref.kyoto.jp/">http://chisuibousai.pref.kyoto.jp/</a> |
| 要望 | 平成16年台風23号災害以来、過去4度にわたる床上浸水を経験してきました。由良川築堤の完成により水害は過去の話と想っていましたが、一昨年の台風災害、昨年の7月豪雨の内水被害によりその思いは無残に打ち砕かれました。行政により早速の対応をいただき、この度、蓼原川のかさ上げや排水ポンプの計画をお示しいただいたこと、改めて厚く御礼申し上げます。ただし、自然の猛威の前には安心はできません。インフラ整備は行政にお願いするよりありませんが、自分の身は自分で守ることが大原則です。そのためには、由良川、蓼原川などの目の前の川の水位を知ることが大切です。近年、身近な河川にセンサーが設置されたことと伺っております。それらのデータを是非公開いただき、自身と家族の身を守るためのスイッチにしたいと考えております。  | <記載内容の変更なし><br><br>危機管理型水位計等の水位情報については、既にリアルタイムでWeb公開しています。パソコンやスマートフォン等を使用して以下のアドレスから閲覧することができます。なお、危機管理型水位計は、以下のホームページのトップページの一番下にあるリンク集の上から3つ目「危機管理型水位計(国土交通省)」から閲覧することができます。<br>○京都府河川防災情報(雨量情報、水位情報、ダム情報、河川防災カメラ、リンク集ほか)<br>ホームページアドレス： <a href="http://chisuibousai.pref.kyoto.jp/">http://chisuibousai.pref.kyoto.jp/</a> |
| 要望 | 当蓼原自治会で独自の避難計画を検討しています。自助・共助こそ地域防災の要諦との観点から住民の意気も高く、昨年の7月豪雨の記憶をしっかりと次代に引き継げるよう取り組んでおります。しかし、いざ防災計画を立てようにも、肝心の水位情報の公開が十分進んでいるとは言えずと感じています。当地域の避難行動は是非を判断するにも、10キロ先の上流の由良川本流の状況しかインターネットには公開されていません。河川整備が進んで水の流れが変わり、上流の動向が下流域にどのように作用するのかまだまだ不明な中、最も身近な蓼原川ほか地域内河川の水位をスマホなどで把握できれば、勤務先などからでも家族や近所に連絡を取り合え、的確な避難行動につなげることが出来ます。災害は日夜の別なくやってきます。雨の降り方も雲の動き一つで異なります。正確なデータこそが防災の要であり、インフラはその次であると考えます。その点、国も京都府も認識をいただき保有する情報の一刻も早いオープンデータ化を要望します。その際にはサイトの一元化やスマホアプリ化など、国、府、市で連携して取り組んでいただきますようお願いいたします。   | <記載内容の変更なし><br><br>危機管理型水位計等の水位情報については、既にリアルタイムでWeb公開しています。パソコンやスマートフォン等を使用して以下のアドレスから閲覧することができます。なお、危機管理型水位計は、以下のホームページのトップページの一番下にあるリンク集の上から3つ目「危機管理型水位計(国土交通省)」から閲覧することができます。<br>○京都府河川防災情報(雨量情報、水位情報、ダム情報、河川防災カメラ、リンク集ほか)<br>ホームページアドレス： <a href="http://chisuibousai.pref.kyoto.jp/">http://chisuibousai.pref.kyoto.jp/</a> |

## ■ 事前協議結果(要望・意見)

| 項目    | 内容   | 説明又は対応  |
|-------|--|---|
| 要望・意見 | <p>弘法川及び法川流域では、短期対策の一環として、京都府が農水用ため池に洪水調整機能を付加する改修事業(6池)に取り組んでいることも記載されたい。</p> | <p>&lt;記載内容の変更なし&gt;</p> <p>一級河川由良川水系由良川下流圏域河川整備計画の2.1.11内水対策について(1)弘法川及び法川流域での対策に記載している貯留施設等が御意見の施設に該当します。</p> <p>&lt;河川整備計画(抜粋)&gt;</p> <p>平成26年8月豪雨と同程度の降雨における床上浸水被害の概ね解消を図ることを目指し、国、府、市が連携し、河川改修と内水排除施設、<u>貯留施設等</u>をバランス良く組み合わせた内水対策を講じることとした。</p> |
|       | <p>堤防整備等のハード対策の実施に当たっては、既存の農業水利に影響が生じないよう配慮されたい。</p>                           | <p>&lt;記載内容の変更なし&gt;</p> <p>堤防整備等のハード対策の実施により農業水利に影響が懸念される場合は、当該施設管理者等と調整の上、施工することとします。</p>   |

## 2. 河川整備計画策定のスケジュール

資料 2

